

卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）

大学全体

建学の精神「自由、愛、正義」の下、豊かな人間性を備え、現代的課題への対応能力、問題解決能力を有する者に次の学位を授与する。

1. 専門分野における学術の理論と応用を修得し、知的道徳的に円満な教養を有する者に対し学士の学位を授与する。
2. 専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な能力を有する者に対し修士の学位を授与する。
3. 専攻分野における研究者・技術者・高度専門職業人として自立して研究活動を行うに必要な高度の研究能力、柔軟な応用能力及びその基礎となる豊かな学識を有する者に対し博士の学位を授与する。

情報科学部 学士（情報科学）

<情報科学科>

学士（情報科学）には、教育のモットーである「創造と人間性」を発揮する幅広い教養と、情報科学の技術者あるいはメディア・クリエイター、指導者として長年に渡って産業と社会の発展に貢献できるように、情報科学の基礎知識と実践的技術、さらには豊かな人間性も兼ね備えることを求める。

1. 総合教育科目の多面的履修を通じて、基礎学力を養い豊かな人間性と専門分野を超えて問題を探求する姿勢を身につけること。
2. 共通教育科目の履修を通じて、情報科学分野に共通する基礎力と社会人として必要な人間的能力を養うこと。
3. 専門教育科目の履修を通じて、コンピュータシステム専攻においては、コンピュータシステムについての知識と技術を修得し、コンピュータシステムの開発において実践的な能力を発揮することができること。
4. 専門教育科目の履修を通じて、メディア情報専攻においては、種々のメディアを用いたコンテンツの開発手法についての知識と技能を修得し、コンテンツの開発において実践的な能力を発揮することができること。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

大学全体

教育のモットー「創造と人間性」の下、「ものづくり教育」を通しての人間形成を目的とし、更に学際化、国際化に対応するため、コミュニケーション能力を有し、社会の変化に適応できる高度な専門知識を持った人材を養成するために次の教育課程を編成する。

1. 学部教育においては、社会的要求に応えるカリキュラムの編成と基礎学力向上、総合的教養教育及び各学科各専攻の特徴と専門性に基づき、社会や技術の発展に貢献し、創造と人間性を加味した技術者の養成を目的とした教育課程を編成する。
2. 大学院教育においては、知識基盤社会への対応のため、博士前期課程及び博士後期課程では、各専攻の特徴と専門性に基づき、分析能力や問題解決能力を有し、自立して研究の発展に取り組む高度な技術者、研究者の養成を目的とした教育課程を編成する。

情報科学部

<情報科学科>

情報倫理を身につけ、広く産業および社会に貢献できる人材を養成するため、情報科学技術の基礎を修得させ、その発展としてコンピュータシステムや情報コンテンツの開発能力を養う教育課程を配する。

情報技術者を養成するために、様々なコンピュータシステムの開発能力の育成を目的とした教育課程（コンピュータシステム専攻）と、メディア・クリエイターを養成するために、様々な情報コンテンツの開発能力の育成を目的とした教育課程（メディア情報専攻）を配する。

1. 教育課程は総合教育科目、共通教育科目、専門教育科目で構成する。
2. 2つの専攻の共通基礎として、情報科学の基礎、プログラミング、コンピュータ、情報ネットワークを学び、その発展として、コンピュータシステム専攻では組み込みシステムや業務システムなどのコンピュータシステム、メディア情報専攻では情報コンテンツの開発能力を養成する。
3. 理論と実践の両面を考慮した教育課程を配し、基礎的概念・知識・方法論と実践的能力を養成する。
4. 演習重視の教育課程を配し、TAなどを活用するきめ細かな指導により、学生の意欲を引き出すとともに実践的能力を養成する。
5. 実社会や地域の産業との関係を視野に入れることのできる人間力を養成する。
6. 理解度・習熟度、応用力、問題発見・設定・解決能力、システム・コンテンツ開発能力などを試験や課題に対する成果などで評価する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

大学全体

確かな学識と豊かな人間性を合せ持ち、かつ優れたコミュニケーション能力を備えた人材を育成するため、一定の基礎学力、専門知識、学習意欲、生活習慣等を有し、その成長が期待でき、次の素養を持つ学生を受け入れる。

1. 本学の建学の精神に対する理解、共感
2. 自主的に学ぶ意欲
3. 知的好奇心と柔軟な思考力
4. 社会に貢献しようとする強固な意思
5. 困難な状況を克服しようとするチャレンジ精神

このような入学者を選抜するため、多様な入試を実施する。

情報科学部

<情報科学科>

本学科は卒業の認定に関する方針（ディプロマポリシー）、教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラムポリシー）に定める教育を受けるため、次に挙げる「求める学生像」ならびに「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」を備えた人材を求めます。

「求める学生像」

1. コンピュータとソフトウェアに興味のある人
2. コンピュータやネットワークの高度利用技術を勉強したいと考えている人
3. CGなどを駆使した、Webデザイン、ビデオ制作、DTPなどのコンテンツ作成に興味のある人
4. メディア処理技術を勉強して、メディア・クリエイターになりたいと希望する人

「入学時までに学習が望ましい教科、科目、資格等」

1. 数学、英語を高校の教科書を中心に勉強しておくこと。
2. 数学では数学Ⅰ、Ⅱ、A、Bを理解していることが望ましい。
3. 英語では高校で学んだ内容を理解し、基本的な読み書きや会話ができることが望ましい。
4. コンピュータに関する情報科学技術の学習を希望する人は数学Ⅲや物理基礎、物理も理解していることが望ましい。